

NPO 法人 胃癌を撲滅する会(HIGAN)会報

第 2 号
2019.2.28 発行



連絡先;東京都練馬区高松
1丁目42番20号インペリア
ルガーデン宮園1階:事務
所が移転しました!

Home page; www.higan-npo.com

Facebook;
www.facebook.com/higannpo

E mail; higan.npo@gmail.com

NPO 法人胃癌を撲滅する会会員の皆様 ご支援を頂きました皆様へ

当法人も2016年4月の設立より本年ではや4年度目を迎えることとなりました。皆様のご協力、ご支援、心より感謝申し上げます、ここに昨年度の活動報告をさせていただきます。

私達の活動の目的はピロリ菌の蔓延する新興国で引き起こされる胃癌の死亡率の減少に貢献することにあります。かつて世界でも有数の胃癌の多発国であった日本での経験を世界に伝えたいと考えています。

胃癌死の減少には、ピロリ菌感染を減少させる一次予防と、胃癌リスクの高い人々に治療可能な状態で早期胃癌を発見することが必須です。

活動の最初は、2017年にピロリ菌の感染率が国民の8割と高く、胃癌の多発国であり、理事の山岡が以前より各地を回ってピロリ菌の解析をしていたブータン王国と決め、現地を訪問しMOU(了解覚書)を締結しました。

2018年8月にはNPOとしてブ

ータン医科大学で1)理事の八尾が日本国内で確立した早期胃癌の内視鏡での発見法を、2)山岡がピロリ菌についてを、3)鴨川がHIGANと胃癌予防について講義を行い(写真下、八尾、山岡、鴨川)、沢山の参加者をえましました。(写真上)

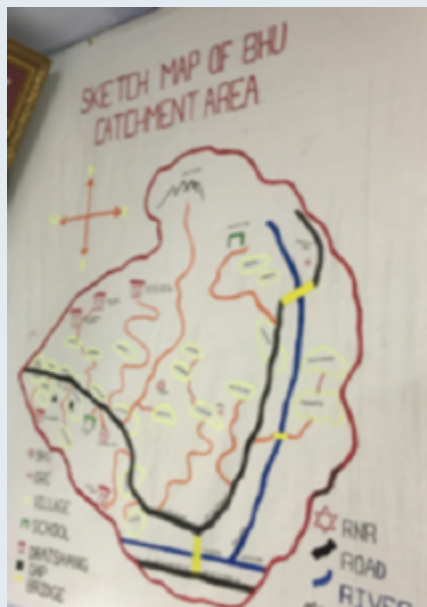
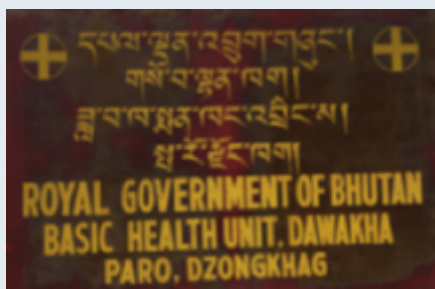


保健省で我々の提案の企画説明も行いました(次頁右上)

お知らせ; 認定NPOを目指して!

認定NPOとは寄付を頂いた方の税金の控除を提供できる資格をもったNPOのことです。認定資格を得る為には1年間に3000円以上の寄付者が平均100人いること(東京都NPO法人ポータルサイト)が条件の一つです。また、寄付者の住所、氏名を記した名簿を提出することも義務つけられています。会員以外で、ご寄付頂けます場合には事務あてに(ホームページからも可能です)お名前、住所をメールでご連絡いただけますよう、お願い申し上げます。

振込先; ゆうちょ銀行口座名義 トクヒイガンヲボクメツスルカイ 店名 ○一八(ゼロイチハチ)店番 018
普通預金 口座番号 8031152



1) モデル地域での胃癌撲滅活動 ブータンにて

ブータンの中でも胃癌の多発するパロ、テインプー近くの村落を胃癌撲滅のためのモデル地域として選び、ブータン医科大学 Khesar Gyalpo University Medical Sciences of Bhutan (KGUMSB) と、王立疾患制御センターRoyal Center for Disease Control (RCDC) と協力して事業を起こすことを提案し、提案を保健省に提示しました。

骨子は 1)一般住民へのピロリ菌の危険性や胃癌との関与などについての知識の普及活動。2) 住民のピロリ菌検診 3) 検診陽性者への内視鏡による胃癌検診と除菌の推奨 4) 医師の内視鏡技術向上のための講習 5) 除菌判定とその後の疫学調査、などです。少し専門的になりましたが、簡単に言うとピロリ菌が胃癌のリ

スク因子であることを広く伝え、ある年齢に達している感染者は内視鏡検診で早期に胃癌を発見して治療につなぎ胃癌死亡率を減らそうという運動です。

一つの候補地であるダワカ地区(写真左上 1-3)の保健センターを訪問し、地域の住民の状況をお聞きしました。保健センター(写真左上から4,5番目)は住民の数、疾患の統計などもしっかり集計され、健康管理も行われているように見受けられました。日本のJICAから供与された冷蔵庫も拝見しました。

2) TTT(TRAIN THE TRAINER) COURSE

胃癌は早期に見つければ治癒率の高い癌です。従って医師が早期発見のための内視鏡技術を獲得することは必須です。ブータンにはまだ内視鏡自体も少なく内視鏡のできる医師もわずかです。そこで、技術を持った数人の医師を育て、彼らが次世代に、その技術を直接伝えていくことができる実地トレーニングを行うことにしました。一般に将来の指導医を要請する教育セミナー

は train the trainer(TTT) course と呼称されています。理事の八尾がブータンに赴き、2019年2月に8人のブータン人医師を対象に第一回の TTT course を開催しました。午前中に実際の患者さんに対し現地の医師が多数の内視鏡を行い、八尾が技術指導し、午後からは講義と活発な討論を行い、参加者は高いモチベーションで知識・技術を学習しました。(写真右、下)



3) グラント獲得状況

活動の資金は現在のところ寄付金と各種団体からのグラント(助成金)によって支えられています。2019年は2018年度に応募しました一般財団法人日本国際協力システム、及び公益財団法人テルモ生命科学芸術団体から合計で250万円程の助成金を頂けることになりました。これらは、ブータンでのピロリ菌検査薬と現地での活動費、早期胃癌発見のための現地医師のトレーニングや、教育ビデオ作成に使わせて頂く予定であります。また昨年の皆様からの寄付金は52名の方より合計37万円を頂きました。あたたかいご支援、心よりお礼申し上げます。

教育ビデオもホームページより発信中です。www.higan-npo.com

活動に対する皆様のご意見ご要望を下記までお聞かせください。

特定非営利活動法人胃癌を撲滅する会「HIGAN」

会員数;29名, 代表 鴨川

E mail; higan.npo@gmail.com